

みなかみ町立藤原小学校 学校だより



みなもと



第13号 令和7年1月10日(金)

自分のよさを見つけて伸ばす

「復活と再生」の巳年がスタート

いよいよ3学期が始まりました。今年は巳年です。脱皮をするというイメージから、巳年は「復活と再生」を意味しているそうです。子ども達には、自分自身を見つめ直して、自分のよさ見つけてほしいこと、その自分のよさを伸ばしていくことが「復活と再生」という巳年にふさわしいものになるので、頑張してほしいと話しました。

また、職員にも、これまでの経験の中で素晴らしいと思った指導を、自分の業務の中に再現できるようにがんばってほしいと伝えています。

3学期は最も短い学期ですが、児童と学校職員が一丸となって、藤原小のよさを受け継ぎ、新しいよさを創造して参りたいと思います。引き続き、保護者や地域の皆様のご支援・ご協力を、お願いいたします。始業式の校長講話を、以下に記しますのでご覧ください。

さて皆さん、今年の干支は何でしょうか？そう、巳年。ヘビですね。執念深い動物というイメージのある蛇ですが、その一方で、恩を忘れずに返す動物とも言われています。中国の昔の王様が助けた蛇が、「夢に現れて財宝を捧げていった」という話も伝わっているそうです。

実は、蛇は、古くから豊穰神（作物をたくさん実らせてくれる神様）・天候神（よい天気をもたらしてくれる神様）としてたくさんの人から祈りを捧げられてきました。脱皮をするヘビは「復活と再生」を連想し、不老長寿や強い生命力につながる縁起のいい動物と考えられています。また、蛇は餌を食べなくても生きながらえるため、「神の使い」として崇められてきました。

また、全国各地に蛇を祀った神社があり、七福神の一員である蓄財・芸能の女神「弁財天」は、蛇の型をした神として祀られています。「蛇の抜け殻を財布に入れておくと金運がアップする」と言われるのは、弁財天とのつながりがあることが理由のようです。璃乃空さんが修学旅行で行った鎌倉にも、弁財天の神社がありましたね。その泉でお金を洗うと2倍になって返ってくるといわれています。璃乃空さんは、お金を洗いましたか？他の皆さんは6年生になったら行けるチャンスがありますので楽しみにしておいてください。

いよいよ今日から3学期が始まります。先ほども言ったとおり、ヘビは脱皮をするというイメージから、巳年は「復活と再生」を意味しています。これから、3学期の目標や今年の目標を考えるとと思いますが、その時には自分自身を見つめ直して、自分のよさについて考えてください。皆さんは、一人一人が大切な藤原小の児童です。そして、一人一人よさが違います。その自分のよさをしっかりと見つけ出して、伸ばしていくこと、それこそが「復活と再生」になるのだと思います。

3学期は一番短く、あっという間に終わってしまいます。璃乃空さんは6年生ですから、他のみんなより2日間早く学校を卒業します。さみしいのですが、ここにいるメンバーで集まれるのは残り3ヶ月しかありません。お互いがよさを発揮して、このメンバーでしかできない、最高の3学期を創りましょう。

以上で校長先生の話を終わりにします。



2月の予定

3日(月) 朝礼・児童集会
冬季スポーツ授業⑥(アルペン)

5日(水) 環境学習発表会(3・4・6年)

6日(木) いじめ防止子ども会議(4・6年)

7日(金) 藤原小スキー大会

11日(火) 建国記念の日

12日(水) 体力づくり

13日(木) 入学説明会

14日(金) みなかみ中学校移行学級

18日(火) SC(本年度最終回)



藤原区民は、どなたでも参加できます。申し込みは、藤原小学校75-2103までお願いします。締切は、1月24日(金)です。

19日(水) 体力づくり

21日(金) 授業参観
学校保健委員会②

24日(月) 振替休日

26日(水) 体力づくり

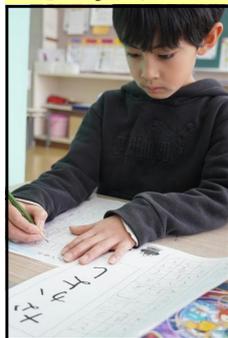


書き初め大会

一筆一筆に心を込めて

1月8日の始業式後に、書き初め大会を行いました。「書は人なり」という言葉があります。文字は人柄やその人が持つ教養までも表すということの意味する言葉です。小学校では、漢字やひらがなについて、文字の画一画を「止め」「はね」「はらい」等に気を付けながら、丁寧に書くことを指導します。美しい文字を書けるにこしたことはありませんが、重視したいのは、心構えです。画一画丁寧に文字を書こうとする姿勢を大切にしています。

当日は、講師に中島美香子さんをお迎えし、運筆の基礎等を教えていただきました。子ども達は、曲線をもつ、「ち」「る」「の」等を書くのに苦戦している様子でした。作品は1月10日(金)～2月28日(金)まで、校内に展示してあります。地域の皆様もお越しいただきご覧ください。その際は、授業の様子も、ぜひご覧になってください。



1年生



2年生



3年生



4年生



6年生

年の初めに藤原の獅子舞を思う

昨年ことになりますが、9月に諏訪神社で行われた獅子舞を拝見しました。実は獅子舞を見たのはこれが初めてでした。3匹の獅子が、中央で力強く躍る。その中に、花笠が入り、華やかさを醸し出す。その踊りを支えるのは、笛方と太鼓方の皆さん。子ども達の踊りは、かわいさの中にも力強さがきちんと入っていました。観客の皆さんも、掛け声や投げ銭で踊りを盛り上げる。舞台の上と会場が一体となった獅子舞の演技を楽しく見ることができました。右上の写真は、9月8日に行われた諏訪神社での獅子舞の様子です。右下の写真は、9月29日に、みかぼみらい館(藤岡市)での獅子舞の様子です。みかぼみらい館でも、観客は藤原の力強い獅子舞の演技に、目を奪われていました。

こうした地域の伝統を受け継いでいくのは、地域で育つ子ども達だと思います。そうした伝統を受け継ぐ場として、藤原小学校をご活用ください。学校の教育活動として可能な範囲にはなりますが、「子ども達こんなことを伝えたい」ということがありましたら、ぜひご相談ください。

